

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を反映した具体的な目標が設定されていない。	施設の理念を生かした介護を実践につなげていく。	毎月具体的な目標を設定し、日々の介護業務に活かしていけるようにしていく。	6カ月
2	35	災害時に地域と連携がとれる体制が整っていない。備蓄品、緊急持ち出し品が整備できていない。	多数の近隣者の協力を得て防災訓練を行うと共に、備蓄品・緊急持ち出し品の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で災害対策についての話し合いを繰り返し行う。 ・防災訓練への協力が得られるように近隣住民の方々との交流を深め、話し合いの場を持つようにする。 ・備蓄品、緊急持ち出し品を定期的に見直す。 	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)